

～ひびきあい「日野のたから」を未来につなぐ 自治の力で輝くまち～

# 自治の力で輝くまちづくり キックオフ講演会

－少子高齢化・人口減少が進む中で集落社会を維持していくために－

と き 11月19日(土) 午後1時30分 開会

ところ 日野公民館 ホール

※手話通訳あります。

当町でも全国的な傾向と同様に、まちの活力を支えてきた町内の多くの集落や自治会において、少子高齢化と人口の減少が進んでいます。

今年度からスタートした第5次日野町総合計画を策定する過程で、少子高齢化・人口減少に伴う集落(自治会等含む)のあり方や公民館組織の運営等について何度も議論が交わされてきました。今後、少子化・高齢化が元に戻ることは困難と予想されることから、各集落では少子高齢社会を前提に取り組む必要があります。

そこで、これからどのように取り組むべきなのかなど、具体的な事例を交えた講演会を開催します。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。



集落の伝統行事

## ●基調講演

### 「これからのまちづくりにおける コミュニティの大切さ」

只友 景士 教授 (龍谷大学政策学部教授)

当町の総合計画づくりに住民の方々とともに、関わっていただいた先生です。第5次総合計画策定経過での議論の内容等を含め、これからのまちづくりにおけるコミュニティのあり方や大切さをお話いただけます。

## ●特別講演

### 「人口減少時代のムラ(集落)づくり」

徳野 貞雄 教授 (熊本大学文学部教授)

限界集落(\*)対策について、一般論ではなく自分の足で歩かれ見られた事実から見出されたことを、具体的な事例を交えて、豪快にわかりやすくお話しいただけます。「道の駅」の命名者でもあります。

\*限界集落 集落の65歳以上の高齢化率が50%以上でかつ社会的共同生活(冠婚葬祭など共同体としての機能)の維持が困難な集落のこと。長野大学教授である大野晃氏が、高知大学教授時代の1991年に最初に提唱した概念とされています。

新テーマ登場!  
日野町まちづくり  
出前講座

## 少子高齢化が進む中で 自治会等の地域づくりを考える

自治会等の少子高齢化、人口・世帯減少が進む中、これからの地域づくりをどのように進めていくか、地域のみんなで考えるきっかけとして活用してください。

10年後、うちの組は  
どのようになるのかな。



「あなたの自治会の人口や世帯、年齢構成はどう変わってきているのか。また、今後どのようになっていくのか。」や「これから自治会をどう維持していくのか。またそのためにはどのような取り組みや対策が必要なのか」など、いろいろな資料を活用しながら、地域の皆さんと考える機会にします。



前は、うちの自治会もたくさん子どもがいたのにな。

女性だけで話し合う  
機会を作ろうかな。

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎6552 有線58963